

試験場の下見

試験場案内は前日の15時30分ごろ正門付近に掲示します。15時30分～16時30分の間に確認することができます(受験票を持参してください)。
ただし、建物内へ立ち入ることはできません。

受験票について

1. 受験票は、試験当日必ず携帯してください。
2. 試験当日、受験票を紛失、又は忘れた場合は、8号館1階の「受験票交付場所」(入試課)に申し出て受験票再交付の手続きをとってください。

試験場への入退場

1. 29ページの集合時刻をよく確認して遅刻のないよう注意してください。天候不順や事故による交通機関の遅れなども十分考慮して、早めに到着するようにしてください。
2. 試験場の案内は、試験日に正門と東門で配付します。試験場建物内には係員に受験票を提示して入場してください。
3. 試験室では受験番号と同じ番号の席に着き、受験票は顔写真のある方を表にして机上(監督者が確認しやすい位置)に置いてください。
4. 試験開始前に受験者の出席を調査し、志願票の顔写真と照合します。顔をあげ、静粛に待機しててください。
5. 試験開始後30分以内の遅刻は入室を認めません。
6. 試験終了まで退室を認めません。

受験上の注意

1. 解答用紙に受験番号シールが貼られていなかったり、名前・受験番号が記入されていない場合は無効となります。
2. 解答用紙の科目マーク欄がマークされていない場合、又は複数の科目にマークされている場合は、0点となります。
3. 試験において不正行為と認められた場合や、指定の教科・科目を1科目でも受験していない場合は、全科目の試験を無効とします。
4. 机の上に置けるものは、以下の10点です。ペンシルケース等は机の上に置くことはできません。
①受験票 ②HBの黒鉛筆(シャープペンシル可) ③鉛筆キャップ ④鉛筆削り ⑤プラスチック製の消しゴム
⑥時計(辞書・電卓・端末等の機能があるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの、秒針音のするもの、キッチンタイマー、大型のものは不可。アラーム機能は解除すること) ⑦眼鏡 ⑧ハンカチ ⑨ティッシュペーパー(中身だけを取り出したもの) ⑩目薬
5. 耳せん、定規、コンパス、下敷の使用は認めません。
6. 携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末等はアラーム機能等を解除して電源を切り、かばんにしまってください。また、それらの機器の時計機能の利用はできません。
7. 英文字や地図等がプリントされている服等は着用しないでください。着用している場合には、脱いでもらうことがあります。
8. 座布団、ひざ掛けなどを使用する場合には、監督者に申し出て許可を得てください。
9. 武蔵大学の構内はすべて禁煙です。また練馬区の条例により、区内全域の道路、公園などの公共の場所で歩行喫煙とたばこのポイ捨てが禁止されています。喫煙マナーを守り、周囲の人の迷惑にならないよう十分に配慮してください。
10. 試験中に身体の具合が悪くなったときは、監督者に申し出てください。ただし、救護室での受験は認めません。救護室から試験場に戻った後は受験を継続できますが、試験時間の延長はできません。

その他

1. 学生食堂は営業していませんので、昼食は各自ご用意ください。
2. トイレは混雑しますので、案内図により構内各所のトイレを確認の上、利用してください。
3. 試験当日、車やオートバイでの構内乗り入れはできません。自転車は指定の駐輪場(45ページ参照)にとめてください。
4. 本学では宿泊施設の紹介・斡旋はしません。宿泊を希望する場合は、下記に申し込むか、他の旅行代理店等に直接申し込んでください。

●武蔵学園生活協同組合

<https://www.univcoop.jp/musashi/start/>

受験宿泊について：公式Webサイト内「新入生応援サイト」→「受験生の方へ」

お問い合わせ：公式Webサイト内「お問い合わせ」フォームからご連絡ください。

**感染症に関する注意事項(新型コロナウイルス感染症を除く)**

※新型コロナウイルス感染症への対応については、32～35ページをご確認ください。

試験当日、感染症を疑う症状(37.5度以上の高熱、嘔吐、下痢などの症状)がある場合、他の受験生や監督者等への感染のおそれがありますので、原則として受験をご遠慮願います。ただし、学校保健安全法の出席停止期間内であっても担当医が伝染のおそれがないと認めた場合は、この限りではありません。

なお、上記により受験をご遠慮いただいた場合でも、追試験等の特別措置及び入学検定料の返還は行いません。試験当日の体調管理については十分に注意してください。